

# とっとり観光ニュース2013年 4月号

## 1 鳥取自動車道全線開通！春ドライブの立ち寄り先はもうお決まりですか？

3月23日（土）、京阪神と鳥取県東部を最短距離で結ぶ「鳥取自動車道（鳥取市－兵庫県佐用町、62.3km）」が全線開通しました。鳥取自動車道は、中国縦貫自動車道の佐用JCTから鳥取ICを結ぶ高速道路で、鳥取・大阪間が約2時間半で結ばれるなど、鳥取県がますます身近になります。鳥取県のお隣、島根県でも、松江自動車道（松江市－広島県三次市、72.0km）が3月30日（土）に全線開通し、広島・松江間も約2時間半で結ばれます。鳥取自動車道、松江自動車道をご活用いただくと、関西や中京、山陽から山陰へのアクセスが格段に向上します。

鳥取・島根の山陰両県では、相次いで開通する無料の高速道路を使って、皆様に山陰大周遊の旅を楽しんでいただこうと、「山陰大周遊キャンペーン」を開催中。山陰へのドライブ旅行で、WEB 宿泊サイトを活用して鳥取県内へお泊りになるお客様へは、うれしいプレゼントやお得な割引が受けられるチャンスです。この機会に両自動車道を活用して、「山陰大周遊」の旅に出かけませんか。詳しくは、下記お問合せ先ホームページをご覧ください。

[山陰大周遊キャンペーン]

■期間／3月23日（土）～5月31日（金）

■問い合わせ先／とっとり旅の生情報 <http://www.tottori-guide.jp/806/12996.html>

## ～智頭宿（ちづしゆく）で堪能する歴史的建造物と可憐な智頭どうだん～

中国自動車道佐用JCTから鳥取自動車道を鳥取方面に向かうと、鳥取県最初の町智頭（ちづ）町に入ります。山あいのまち智頭宿は、かつて鳥取藩池田家の参勤交代の宿場町として栄え、藩政時代をしのばせる古い街並みが残ります。こちらで、立ち寄り先のひとつとしてお勧めするのが「石谷家住宅」。因幡街道に面する石谷家住宅は、敷地面積3000坪、広大な池泉式日本庭園を中心に40の部屋と7棟の蔵をもつ大規模な木造住宅で、松の巨木の梁組み、約14メートルの吹き抜けと豪農造りの広大な土間は壮観そのもの。



石谷家住宅

大規模な近大和風建築物として高く評価されています。蔵を利用した美術品や工芸品の特別展などが開催され、四季折々の風情をお楽しみいただけます。

この石谷家住宅の、みずみずしい新緑の庭園をご覧いただける「春の庭園特別公開」は、今年も4月末から開催されます。家屋とともに見ごたえある庭園をぜひ堪能ください。

さて、可憐な花が人気のどうだんつつじ「智頭どうだん」。開花は5月中旬から6月上旬で、秋には葉が紅葉し、四季を通じて観賞いただけます。苗木を展示即売する「智頭どうだんまつり」は、毎年5月中旬に開催しますので、四季を彩る「智頭どうだん」を周遊旅のお土産にいかがですか。

[石谷家住宅]

- 所在地／八頭郡智頭町智頭 396
- アクセス／[車]鳥取自動車道・智頭ICから国道53号で約5分
- 営業時間等／10:00～17:00（最終受付16:30）※水曜日定休日（祝日の場合は翌日）
- 入館料／大人500円、高校生400円、小・中学生300円、幼児・80歳以上の高齢者は無料
- 問い合わせ先／（財）因幡街道ふるさと振興財団 電話 0858-75-3500  
ホームページ<http://www.ifs.or.jp/>

[石谷家住宅・春の庭園特別公開]

- 開催日時／4月27日（土）～29日（月・祝）、5月3日（金・祝）～5月6日（月・祝）
- 料金／上記入館料のほか、庭園拝観料として別途200が必要です。  
※庭の見える喫茶店も邸内にあり、地元の食材を使ったメニューをお召し上がりいただけます。  
（メニューによっては、予約が必要な場合もありますので、詳細はお問い合わせ下さい。）

[智頭どうだんまつり]

- 日時／5月17日（金）～5月19日（日）
- 会場／智頭町民グラウンド（八頭郡智頭町智頭）
- 問い合わせ先／智頭町観光協会 電話 0858-76-1111  
ホームページ <http://cms.sanin.jp/p/chizu/kankou/event/doudanmatsuri/>

### ～砂で世界旅行、今季の旅は東南アジア～

「砂の美術館」は、雄大な鳥取砂丘の一角に砂像彫刻を展示する、世界初の全天候型の美術館。屋内展示として第二弾となる第6期展示は4月20日（土）にオープン。日本とASEAN（東南アジア諸国連合）との交流が始まって40周年となることから、「砂で世界旅行・東南アジア編」をテーマに、王朝の栄華や現代の躍進する様子など、東南アジア特有の神秘的な世界を砂でお魅せします。砂と水だけで作られた砂像は、いつかは崩れてしまう儚さと、砂とは思えない精緻さが同居した魅力的な彫刻芸術。ぜひ魅惑の砂像の世界をお楽しみください。

[砂の美術館]

- 所在地／鳥取市福部町湯山 2083-17
- アクセス／鳥取自動車道 鳥取ICから
- 期間／第6期展示「東南アジア編」平成25年4月20日（土）～平成26年1月5日（日）
- 観覧料／一般600(500)円、小中高生300(200)円 ※（ ）は20名以上の団体料金
- 開館時間／9:00～20:00（最終入館19:30まで）
- 問合せ先／鳥取砂丘「砂の美術館」  
電話 0857-20-2231、ホームページ <http://www.sand-museum.jp/>

### ～この季節しか見られない菜の花の咲く島・浦富海岸島めぐり遊覧船でクルージング～

自然が彫刻した岩と白砂青松の海岸、その景観が似ていることから「山陰の松島」と呼ばれることもある浦富海岸は、山陰海岸ジオパーク（世界ジオパークネットワーク加盟）の浦富海岸エリアに属し、約15kmにわたって続くリアス式海岸は変化に富み、西部には海食や風食によってできた奇岩、洞門、断崖絶壁が点在しています。

この美しい浦富海岸（網代港から城原海岸まで）をクルージングで楽しんではいかがでしょうか。目をみはる水深25メートルの透明度！島めぐり遊覧船は、船の揺れが少ないので、のんびりゆったりとクルージングが楽しめます。もっと間近で自然を感じたい人には、小型船「うらどめ号」がオ



菜種島・菜種五島

スズメです。遊覧船では通れない狭い航路を通り、洞窟や洞門、水深の浅い入り江を巡って、高さ 70 メートルの断崖の真下でその迫力を体感！箱めがねで海中観察もできます。

そして、春の限られた期間だけ見られるのが、菜種島に咲く野生の菜の花。菜種島は高さ約 60 メートル、周囲約 400 メートル、遊覧船コースの中でも一際大きな島で、春には野生化した菜の花が咲き乱れることからこの名が付けられたといわれます。菜の花が見られるのは、例年 4 月上旬から 4 月中旬までのほんのわずかな期間。この希少な瞬間を確かめに、遊覧船でめぐるクルージングにおいてになりませんか。菜の花の開花状況は、天候により異なりますので、お問い合わせください。

ファミリーにお勧めなのが「ファミリーフィッシング」。初心者、釣りガールも大歓迎のこの船は、沖合に行かず、岸から近い釣り場で親切な船長のサポートが受けられますので、初めての方でも安心です。トイレ付きのゆったりとした船内で快適にお過ごしいただけますので、浦富海岸の澄んだ海で、釣り体験も楽しいですね。

[島めぐり遊覧船（3～11月）]

- 運航時間／9：10～16：10（約 30 分おきに運航）
- 就航時間／約 40 分（1 回あたり）
- 乗船料金／大人（中学生以上）1,200 円、小人（小学生）600 円、幼児（小学生未満）は大人 1 名につき 1 名無料（2 人目からは小人料金）

[島めぐり小型船「うらどめ号」（4～10月）]

- 運航時間／9：00～16：00（1 時間おきに運航）
- 就航時間／約 50 分（1 回あたり）
- 乗船料金／大人（中学生以上）2,100 円、小人（4 歳～小学生）1,500 円、幼児（4 歳未満無料（座席無し）

[ファミリーフィッシング（4～10月）※予約制]

- 運航時間／<1 便> 9：30～12：30 <2 便> 13：30～16：30
- 乗船料金／大人（中学生以上）2,000 円、小人（4 歳～小学生）1,000 円、幼児（4 歳未満無料

※竿・仕掛け、エサもご用意しています。（有料、1 回 500 円）

以上、問い合わせ先 山陰松島遊覧株式会社 電話 0857-73-1212

ホームページ <http://www.yourun1000.com/>

## 2 大山（だいせん）でのんびり初夏を感じよう

中国地方最高峰「大山」の自然美が満喫できる大パノラマの「大山まきばみるくの里」は、冬季休業期間を経て 3 月 16 日（土）、スプリングオープンしました。大山山麓の一角、ホルスタイン（乳牛）が牧草を食むのどかな風景に彩られた「大山放牧場」。広い牧場内に放牧された牛を間近に見ることができ、背後には雄大な大山、晴天なら目の前には弓ヶ浜半島がくっきりと見える大絶景で、開放感たっぷりのこちらで大人気のスポットが「大山まきばみるくの里」です。牛乳、乳製品をふんだんに使い、まきばの素材を生かしたメニューのレストラン。大山のおいしい



「大山牧場ミルクの里」からの眺望

牛乳、乳製品やお菓子など、お土産の数々に目移りしてしまう売店、なんと言っても、生乳をたっぷり使った、みるくの里特製ソフトクリーム（300円）は濃厚でクリーミーな口どけで評判です。

また、3名様以上のグループ旅行なら、大自然の中で育った健康な牛から搾られた生乳を使って、アイスクリーム・バターなどの手作り体験もおすすめです。製品づくりから試食、片付けまで60分コースの教室（完全予約制）で、ご家族、ご友人と一緒に、作って味わって実感できる大自然の美味しさを是非ご体験ください。

大山からの眺望を楽しむなら、大山の西側、なだらかな草原の広がる榊水（ますみず）高原の天空リフトもお勧めです。伯耆富士（ほうきふじ）と讃えられる大山中腹の展望台まで、爽やかな風を感じながらの空中散歩は約7分間、天空リフトで大山の頂から日本海へと続く大自然をパノラマでご堪能下さい。天候によっては、遥か隠岐島（おきのしま（島根県））まで見渡すことができ、息をのむほどの美しい夕焼け・夕日が楽しめるのも天空リフトの大きな魅力です。

さて、大山が本格的な夏山シーズンを迎える6月1週目の土・日曜日には、シーズン中の安全を祈願して「大山夏山開き祭」が行われます。何ととっても感動的なのは、前夜祭の「たいまつ行列」。日本最大級の権現造りの大神山神社奥宮で神事後、参列者が約2000本のたいまつ行列で参道を練り歩き、オレンジに染め上げる姿は神秘的で、初夏の夜の闇に浮かぶ炎の川は圧巻です。

翌朝の山頂祭では、大山山頂で登山者の安全を祈願するのにあわせて、多くの登山者が早朝から山頂を目指します。神事に参加した方には御神酒のふるまいもあります。



「大山夏山開き祭」・前夜祭のたいまつ行列

[大山まきばみるくの里]

■所在地／西伯郡伯耆町小林 2-11

■アクセス／[車]米子自動車道 溝口ICから約10分、山陰道 米子ICから約15分

[バス]大山山麓循環バス『大山る〜ぷバス』※、「大山まきばみるくの里」下車  
※運行期間等詳しくは、後の記事でご案内しています。

■営業時間等／10:00～17:00 毎月第2・第4火曜日は定休日 <入園無料>

■問い合わせ先／電話 0859-52-3698 ホームページ<http://www.milknosato.com/index.php>  
(伯耆町観光ガイド) <http://www.houki-town.jp/p/new2/5/8/10/>

[大山天空リフト（大山榊水高原）]

■所在地／西伯郡伯耆町大内 1067-2

■アクセス／[車]米子自動車道 溝口ICから約15分

[バス]大山山麓循環バス『大山る〜ぷバス』※、「榊水高原」下車  
※運行期間等詳しくは、後の記事でご案内しています。

■営業時間等／4月中旬より運行(毎週火曜日定休) 10:00～17:00 (土・日・祝 9:30～)  
※詳細は、下記までお問い合わせください。

<リフト料金> 往復700円、片道500円

- 問い合わせ先／（榊水フィールドステーション観光案内所）電話 0859-52-2420  
ホームページ <http://www.masumizu.net/>  
（伯耆町観光ガイド）<http://www.houki-town.jp/p/new2/5/8/2/>

[大山夏山開き祭]

- 開催日／前夜祭：平成25年6月1日（土）  
大山夏山開き祭：平成25年6月2日（日）
- 会場／大神山神社奥宮、大山山頂、博労座周辺
- 問合せ先／大山観光案内所 電話 0859-52-2502

### 3 鳥取の自然をバスと自転車で楽しもう！

今年も観光スポットを巡るのに便利なバスが運行されます。

先にご紹介した大山の観光スポットをお楽しみいただくのに便利なのが「大山る～ぷバス」です。乗り放題乗車券を使えば、先にご紹介した「大山まきばみるくの里特製ソフトクリーム」や「大山榊水高原天空リフト」などの料金割引特典も受けられ、大山の魅力をめいっぱい満喫できます。大山町観光案内所では、電動アシスト自転車を借りることもできます。

また、JR鳥取駅から鳥取砂丘－浦富海岸を周遊する、レトロな姿が人気のボンネットバスも運行されます。鳥取砂丘、浦富海岸、渚交流館・山陰海岸学習館など山陰海岸ジオパークの魅力が満載のコース。岩美町観光協会で電動アシスト自転車を借りることができますので、体力やご都合にあわせてバスと自転車で鳥取の自然をゆっくりと満喫してください。

[大山る～ぷバス]

#### ■運行期間

- ・春～夏／4月27日（土）～6月9日（日）の土・日・祝日
- ・夏～秋／7月13日（土）～11月10日（日）の土・日・祝日

※毎日運行する期間／ゴールデンウィーク：4月27日（土）～5月6日（月・祝）

夏休み：8月3日（土）～8月18日（日）

紅葉シーズン：10月26日（土）～11月10日（日）

※運休期間／6月3日（月）～7月12日（金）

- 料金／1日乗り放題：1,000円、2日間乗り放題：1,300円

- 販売場所／米子市観光案内所（JR駅構内）、米子駅前バスターミナル（JR米子駅前）、米子市観光センター（皆生温泉旅館組合）、大山町観光案内所（大山情報館内）、日本交通米子営業所、日ノ丸自動車米子支店、「大山る～ぷバス」の各停留所、最寄りの施設

- 問い合わせ先／西部総合事務所県民局 電話 0859-31-9629  
日本交通（株）米子営業所 電話 0859-33-9116  
日ノ丸自動車（株）米子支店 電話 0859-32-2123

#### ■電動アシスト自転車の貸出について

- ・貸出期間：4月～11月、9：00～16：30
- ・利用料金：500円／回

※「大山る～ぷバス」の乗り放題乗車券のご提示で利用料無料

- ・貸出所：大山観光案内所 大山山麓循環バス『大山る～ぷバス』、「大山寺」下車



詳しくは（電話 0859-52-2502）までお問合せください。

[岩美町ボンネットバス]

- 運行期間／4月27日（土）～10月27日（日）の土・日・祝日運行  
※4月27日（土）～5月6日（月・祝）は毎日運行
- 乗車料金／初乗り 300円、鳥取駅～岩井温泉 700円  
1日乗り放題券 大人 1,000円、小人 500円
- 電動アシスト自転車の貸出について
  - ・貸出期間：4月～11月、9:00～18:00
  - ・利用料金：500円／回（バッテリー充電1回分）
  - ・貸出所：岩美町観光協会（電話 0857-72-3481）

#### 4 ゴールデンウィーク特集

自然、歴史、グルメ、アウトドアなどどんなテーマでも楽しめる鳥取。上記にご案内のほか、ゴールデンウィーク中には、大人から子どもまで幅広い世代の皆さんに楽しんでいただけるイベントが多数予定されていますのでその一部をご紹介します。

【鳥取県東部】

○第36回鳥取市花のまつり

フラワーアレンジメント教室、お茶席コーナー、路上コンサート、シーズンマルシェ、花の苗プレゼントなどのイベントが、若桜街道にて開催されます。

■開催日時／4月29日（月・祝）11:00～16:00

■開催場所／鳥取市若桜街道

※歩行者天国：旧鳥取県物産観光センター前～鳥取市役所第2庁舎前

■問い合わせ先／鳥取市花と木のまつり実行委員会（鳥取市役所第2庁舎経済雇用戦略課内）

電話 0857-20-3249

○河原城春の大茶会

毎年恒例、第18回目となる大茶会です。今回は、ステージイベントとして、戦国武将や戦国アニメ・ゲームのキャラクターのコスプレ（仮装）を競う「戦国コスプレ（仮装）コンテスト」、3人1組で優勝を目指す下剋上のクイズ大会「戦国陣取り合戦（クイズ大会）」も開催します。ステージイベント参加者募集中ですので、ふるってご参加ください。詳しくは問合せ先まで。

■開催日／5月4日（土）、5日（日）

■開催場所／河原城イベント広場（鳥取市河原町谷一木 1011）

■問い合わせ先／河原城 電話 0858-85-0046 ホームページ <http://www.kawahara-shiro.com/>

【鳥取県中部】

○河本家住宅 春の一般公開

貞享5年（1688年）建築の民家。江戸中期の山陰地方における農家の住宅形式をよく伝え、建築年代の明らかな民家としては山陰地方で最古に属する貴重な建築。防火施設として珍しい竈（かまど）の天井に泥を塗るなど、随所に「暮らしの知恵」が施されている点に注目です。

■開催日時／4月29日（月・祝）～5月4日（土） 10:00～16:00

※変更される場合があります。詳細は問合せ先までご確認ください。

■場所／東伯郡琴浦町筧津 393

■問合せ先／琴浦町教育委員会社会教育課 電話 0858-52-1161

○三朝温泉「花湯まつり」

毎年5月3日、4日に開催される鳥取県三朝の伝統行事。お釈迦様の誕生を祝い、湯の恵みに感謝するとともに、その年の豊作と商売繁盛を願い、藤カズラで編んだおよそ80メートル、重さ2トンの綱を引き合う綱引き神事「陣所」の大綱引きは迫力満点です。

■開催日／5月3日（金・祝）～5月4日（土・祝）

■場所／鳥取県東伯郡三朝町 三朝温泉街

■問合せ先／三朝温泉観光協会 電話 0858-43-0431 <http://www.misasa-navi.jp/>

【鳥取県西部】

○ダンボール遊園地 in 夢みなとタワー

高さ2.5メートルの巨大恐竜などのモニュメントや、すべり台つき海賊船・メリーゴーランド・SL機関車などの乗って触って遊べる遊具の登場です。すべてがダンボールで出来ている『ダンボール遊園地』で元気よく遊びませんか。

■開催場所／鳥取県立夢みなとタワー・1階多目的ホール（境港市竹内団地 255-3）

■開催期間／3月23日（土）～5月6日（月・祝）10:00～17:00（最終入場 16:30 まで）

■料金／＜平日＞ 400 円、＜土・日曜日・祝日＞ 500 円

■問い合わせ先／日本海新聞西部本社事業課 電話 0859-34-8813

ホームページ <http://www.nnn.co.jp/event/danbo-ru/>

○GWはむきばんだ日和！

弥生のフィールドミュージアム鳥取県立むきばんだ史跡公園では、ゴールデンウィーク期間中、「ノルディックウオークむきばんだ」、「弥生のお菓子づくり体験」、「土器づくり体験」など日替わりで毎日わくわく体験を開催します。イベントは、一部を除き、予約が必要ですので、詳しくは下記問い合わせ先にご確認ください。

■開催場所／鳥取県立むきばんだ史跡公園（西伯郡大山町妻木 1115-4）

■イベントと開催日時（一例）／

4月27日（土）

10:00～12:00 （要予約）草木染め体験 先着 15名 500円

13:00～15:00 （当日申込み）弥生の森散策ツアー 無料

4月29日（月・祝）

9:00～12:00 （要予約）ノルディックウオークむきばんだ 500円（小学生以下無料）

＜申込先＞ 電話 0859-32-3601 全日本ノルディックウオーク連盟

※申込み〆切 4月25日、ポール貸出料として別途 500円必要です。

10:00～12:00 （当日申込み）弥生のお菓子づくり体験 先着 50名 無料

5月3日（金・祝）

10:00～12:00 （当日申込み）伊奈かつぺいさんと歩こう 先着 50名 500円

10:00～12:00 （要予約）ドキドキ！土器づくり体験 先着 10名 350円

■問い合わせ先／鳥取県立むきばんだ史跡公園 電話 0859-37-4000

ホームページ <http://www.pref.tottori.lg.jp/mukibanda/>

## 5 岡山鳥取 湯けむり号発進

南北でお隣どうしで、温泉豊富な鳥取県と岡山県両方の名湯を満喫していただいた皆様のうち、抽選で合計60名様に両県から素敵なプレゼントを差し上げようという「鳥取岡山湯めぐりスタンプラリー」は、5月31日（金）まで好評実施中ですが、この春、JR岡山駅と岡山県北部の温泉地（美作三湯）と、鳥取県中部の温泉地（三朝温泉、はわい・東郷温泉）を結ぶ便利でお得なバスが運行開始します。

「岡山鳥取湯けむり号」は、JR岡山駅の発時刻が13時30分（湯原温泉経由）、または14時30分（湯郷温泉・奥津温泉経由）となっていますので、首都圏・中京・関西方面、九州方面から新幹線などでお越しのお客様が、岡山市内観光をお楽しみいただいた後でも、ご乗車いただける時間設定で、岡山県北部の温泉地と鳥取県中部の温泉地を結ぶ行程です。

個性豊かな温泉で、ゆったりと体を癒した翌朝は、途中、観光地に立ち寄りながら、各温泉地を経由してJR岡山駅にむけて走るバスルートですので、復路、JR岡山駅ご利用にも便利です。

JR岡山駅から岡山県北部、鳥取県中部の温泉地のご移動には、便利でお得な「湯けむり号」をご利用ください。

[岡山鳥取湯けむり号]

### ■運行期間・ルート／

<Aルート>4月～5月の毎週土・日・月（4月27日～29日、5月4日～6日を除く）

（ゆき）JR岡山駅13:30－湯原温泉－三朝温泉－東郷温泉－はわい温泉16:40

（かえり）はわい温泉9:00－東郷温泉－三朝温泉－湯原温泉－JR岡山駅12:30

<Bルート>6月～7月の毎週土・日・月

（ゆき）JR岡山駅14:30－湯郷温泉－奥津温泉－三朝温泉－東郷温泉－はわい温泉18:30

（かえり）はわい温泉9:00－東郷温泉－三朝温泉－奥津温泉－湯郷温泉－JR岡山駅13:30

■料金／（往復）大人4,500円、こども2,250円

（片道）大人2,800円、こども1,400円

■問い合わせ先／株式会社チロル観光 電話0859-75-3300 ※乗車には、事前の予約が必要です。

[鳥取岡山湯めぐりスタンプラリー]

■問い合わせ先／鳥取県文化観光局観光政策課 電話0857-26-7237

岡山県産業労働部観光課 電話086-226-7382

ホームページ <http://www.okayama-kanko.jp/yumeguri/>

編集・発行：鳥取県文化観光局観光政策課 電話0857-26-7237 FAX 0857-26-8308 E-mail [kankou@pref.tottori.jp](mailto:kankou@pref.tottori.jp)

発行年月日：平成25年3月25日 県内外のマスコミ関係者の皆様に、地元の視点から県内観光スポットや関連イベント等を紹介します。この観光ニュースは、マスコミ等の皆様へ定期的にお届けし、記事等の参考にさせていただけるように心掛けて作っています。しかしながら、紙面には限りがあります。不明なところなどは気軽にお問い合わせください。複製・転載可。（一部画像、文章を除く。）

なお、この観光ニュースの編集・発行は、平成25年3月末をもって、鳥取県文化観光局観光政策課から社団法人鳥取県観光連盟に移管し、2013年5月号（平成25年4月末発行）から、社団法人鳥取県観光連盟が編集・発行しますので、引き続きご購入くださいますようお願いいたします。

鳥取県観光情報はこちらから → とっとり旅の生情報（鳥取県観光連盟）<http://www.tottori-guide.jp/>